

NEW! 総合本科生Basic+Plus(旧・入門総合本科生Plus)(全90回)

総合本科生 Basic + Plus (全90回) 

総合本科生 Plus (全82回) 

重要事項を再確認!

補講

基本講義が終了した時点で、それぞれの科目の最重要ポイントを、オリジナル問題と重要過去問で再確認します。



各法律がスッキリ整理!

横断セミナー

TACで人気のオプション講座を“Plus”の担任講師が行います!各科目を学習すると、法律によって考え方が異なることがわかります。社労士試験が難しいと言われる一つの要因として、同じ言葉で括られる論点でも、各法律によってその内容が異なることがあげられます。本講義では「共通項目」というキーワードから各法律を横断して相違を明確にしていきます。

白書・統計数値はこれで万全!

一般常識セミナー

TACで人気のオプション講座を“Plus”の担任講師が行います!「一般常識」と「社会保険に関する一般常識」に大別され、その範囲が膨大であるため、苦手に感じている受験生が多い科目のひとつです。本講義は全2回にわたり試験対策という観点から、白書に記載される最新の統計資料の内容はもちろん、出題頻度の高い箇所を厳選してズバリ指摘していきます。

対象▶ 初学者/受験経験者

- きめ細やかな指導を受けて学習したい方
- 基礎力に不安の残る受験経験者の方
- 初挑戦で確実に合格を目指す方

「総合本科生Plus」オリジナル追加カリキュラム

「総合本科生」カリキュラム

※通常の「総合本科生Basic」および「総合本科生」の各カリキュラム内容等の詳細は「総合本科生Basic/パンフレット」および「社会保険労務士講座総合/パンフレット(2016年8月中旬発行予定)」をご覧ください。



2016年8月~導入編

2016年9月・10月~ 講義編

2017年5月~ 直前編

INPUT

新設! Basic講義(全8回)

基本講義に入る前の導入講義です。年金科目をメインに、基本事項・重要事項をしっかりと学習します。Basic講義を受講することにより、基本講義の年金科目の講義は2回転目の学習になります。章末には問題も掲載しますので、復習の際は問題をしっかりと解いてアウトプットトレーニングをすることもできます。
①国年(4回) ②厚年(4回)

Basic講義は基本講義の年金科目(国年・厚年)で効果を発揮します!

基本講義の年金科目(国年・厚年)では

- 理解度大幅UP!
- 早めにトレーニング、過去問題集に取り組み始める!
- 復習時間の短縮!

早めの得点力UPにつながる!

OUTPUT

リニューアル! 基本講義(全46回)

TACオリジナルの基本テキストを中心に学習を進めていく基本講義には、本試験合格のために必要な知識、重要ポイントがすべて集約されています。ここで効果的かつ着実に合格に必要な知識を身につけることができます。
①労基(6回) ②安衛(2回) ③労災(5回) ④雇用(5回)
⑤徴収(3回) ⑥労一(3回) ⑦健保(6回) ⑧国年(6回)
⑨厚年(6回) ⑩社一(3回) ⑪労管・統計・白書(1回)

フィードバック
トレーニング

ミニテスト(毎回)

前回の講義内容をしっかりと理解しているかどうか、各回の講義冒頭でミニテストを実施します。日々の学習のペースメーカーとして活用してください。

実力テスト(全8回)

1~2科目終了後、演習と解説講義を全8回実施します。基本講義の理解度チェックに役立ててください。

成績表
Web掲載

回数が増えました!

トレーニング【自宅学習用】

基本講義で学習した内容をすぐにアウトプットできる演習用教材(問題集)です。早い段階から問題演習を行うことで、知識の定着と実力アップが図れます。

補講

(全4回)

年金補講セミナー

(全4回)

横断セミナー

(全2回)

法改正 セミナー

(全2回)

本試験に頻出の「法改正」論点を集中講義!オリジナルテキストで確認していきます。

3年分の
法改正に
対応!

計算演習セミナー

(全2回)

一般常識セミナー

(全2回)

年金の苦手意識を払拭!

年金補講セミナー

オプション講座も
ついてくる!

成績表
Web掲載

回数が増えました!

年金補講セミナーは、毎年のように多くの方が苦手にする年金科目(国民年金法・厚生年金保険法)を集中的に補講することにより、年金科目に対する苦手意識の解消と知識の再確認を目的とした講座です。講義編の国民年金法と厚生年金保険法で基礎を学んだ後におさらいすることで、この段階で知識をより確実なものにすることができます。

計算問題を得点源に!

計算演習セミナー*

オプション講座も
ついてくる!

成績表
Web掲載

回数が増えました!

徴収法をはじめとして、本試験ではいくつかの科目で計算問題が出題されます。これらの問題は、十分な演習量をこなし、その計算過程をしっかりと押さえておくことで、むしろ得点源になります。このセミナーでは、アウトプット期へ入る前に計算問題に対する苦手意識を取り払っていただくため、本試験に必要なとなる基本的な計算問題の演習とその解説を行います。
※2016年6月現在のものです。内容が変更になる場合がございます。

全国模試 (全2回)

全国中間模試・
全国公開模試

TACの全国模試は、過去の試験傾向を徹底分析して問題を精選、非常に高いクオリティで全国レベルでの実力を判定します。

成績表
Web掲載

実力完成 答練 (全6回)

●労働編
【択一式・選択式1回】
●社会保険編
【択一式・選択式1回】
実践レベルで演習し、得点力をチェックしていくことで、本試験に充分対応できる水準へと実力を引き上げることができます。

成績表
Web掲載

総合答練 (全4回)

●労働編
【択一式・選択式】
●社会保険編
【択一式・選択式】
基礎力を問うものから法改正まで様々なレベルの出題をし、総合力を養います。

成績表
Web掲載

回数が増えました!

本試験

合格